

化学療法室ご利用の患者さんへ

化学療法室は予約制となっています。治療当日の流れは以下の通りです。

1号館2階 再来受付
または
2号館2階 再来受付

採血 1号館2階 中央採血室

採血結果が出るまでに60分くらいかかります。
診察時間の60分前までには採血が終わるようお願い致します。

診察 □ 3号館 各科外来
または
□ 3号館地下1階 化学療法室

担当医が治療の実施を
確定後、化学療法を実
施します。

治療 3号館地下1階 化学療法室

1号館2階 会計

よくある質問について

ベッドの使用について

リクライニングシートでのご案内になります。
(治療内容や体調に応じてベッドへご案内する場合があります。)

飲食について

化学療法室では、匂いの強いものは避けていただければ飲食はできます。

付き添いについて

スペースは狭くなりますが、付き添いの方も室内で一緒に過ごしていただくことはできます。
(15歳以下のお子様の面会はお控えいただいています)

服装について

腕がまくれるものあれば、ご自由で構いません。
ポートの方は前開きのものだと点滴をスムーズに入れられます。

生活上の留意点について

化学療法室でも副作用や生活上の留意点などを説明させていただきます。
お気軽にご質問ください。

携帯電話について

マナーモードに設定し、通話はご遠慮下さい。

入浴について

化学療法施行後、当日の入浴も問題ありません。

持ち物について

新聞、本、音楽プレーヤー等の持ち込みは出来ます。テレビも設置してあります。ご自由にお過ごしください。

※テレビをご利用される方はイヤホンをご持参ください。

抗がん剤の点滴漏れ防止について

! 点滴液が血管外に漏れた場合、組織の炎症や壊死などを起こすことがあります。

点滴前

■ トイレを済ませておいて下さい



点滴中

■ 腕はできるだけ動かさないで下さい

■ 針周囲に変化があればすぐにお知らせ下さい

（ ・痛みが強くなった ・赤くなった
・腫れてきた ・違和感がある ）

点滴後

■ 針を抜いた後、圧迫して止血します。

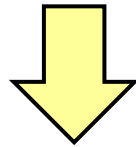
帰宅後

■ 点滴をしていた部位を観察し、赤み・痛み・腫れが強い場合は病院へ連絡して下さい

抗がん剤の曝露防止について

! 抗がん剤は肝臓や腎臓で代謝され、尿や便から排泄されます。

そのためご家庭でご家族が抗がん剤に接触する可能性があります。



～抗がん剤治療後、48時間以内は～

- 男性もトイレは座って排泄しましょう
- 排泄後は蓋を閉めて、2回水を流しましょう
- 排泄後は石鹸で手を洗いましょう



～ご家族の方へ～

■ 内服の抗がん剤は、患者さんご本人以外の方が直接触れないようにして下さい。

お問い合わせ・連絡先

順天堂大学医学部附属練馬病院



03-5923-3111



平日9時～16時、土曜日:9時～12時



各科外来

上記以外の時間帯・第2土曜日・日曜祝日



救急外来

以下の症状がある場合はお早めに電話でご相談ください。

- 38℃以上の発熱がある
- 食事・水分が摂取できない
- 激しい吐き気や1日5回以上の嘔吐がある
- 1日5回以上の下痢がある
- 出血が止まらない(血痰・下血・鼻出血など)
- 点滴をした部位に強い痛みや腫れがある
- 広範囲に発疹がある
- 咳・息苦しさがあがる
- その他、日常生活に支障が出るほどの強い症状がある
(腹痛・便秘・口内炎など)

化学療法、日常生活についての質問など

化学療法室

平日:9時～16時

土曜日:9時～12時

(化学療法室看護師が対応します)

